

昭島市社会福祉協議会だより

ふれあい

第 243 号

令和 6 年 1 月 15 日号

昭島社協公式 X (旧 Twitter)



発行

社会福祉法人 昭島市社会福祉協議会

〒196-0015
昭島市昭和町 4-7-1
昭島市保健福祉センター 2 階
TEL.042(544)0388(代)
FAX.042(543)0003

ホームページ <https://acsw.jp>

昭島市社会福祉協議会(昭島社協)は市民の参加と協力によって運営されている、福祉を進める民間の団体です。

今号に掲載されている内容につきましては、感染症の拡大状況などにより変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



あけまして
おめでとうございませす



◀昭島市保健福祉センター(あいぼっく)屋上から見えるスカイツリー

▲昭島市保健福祉センター(あいぼっく)屋上から撮影



新年にあたり

昭島市社会福祉協議会
会長 大田 真也

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、爽やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、当社会福祉協議会の事業各般にわたり、ご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

さて、昨年5月には、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けがら類に引き下げられたことに伴い、昭島市の大きなイベントである「くじらまつり」や「いきいき健康フェスティバル・福祉まつり」などが再開され、また、国内においてもスポーツイベントにおける観客動員数の制限が解除されるなど、「コロナ禍前の暮らしに戻りつつある」ことが実感できる年となりました。

当社協におきましても、これまで休止や規模の縮小などを余儀なくされていた様々な催しなどが、徐々にではありますが再開することができたことを、大変喜ばしく思っているところでございます。

また、昨年4月には、住民の皆様との協働を基本に、地域で活動する自治会連合会、老人クラブ連合会、民生・児童委員協議会などの関係団体や、ボランティア団体などの皆様と連携して地域福祉を推進していくために、様々な課題解決に向けた活動等の方向性をお示しする、第3次となる「昭島市地域福祉活動計画(あきしま支えあいほっとプラン)」の策定が完了いたしました。当社協といたしましては、本計画で基本理念に掲げる「ともに支えあいまちづくり」の実現に向けて、今後も住民の皆様はもとより関係各団体等との連携・協働を基に、役員一丸となつて地域福祉活動を推進してまいります。

本年も、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康、ご多幸を心よりご祈念申し上げます。年頭にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

目次

- 1面 新年のご挨拶
- 2面 募金活動ご協力のお礼/ファミサポ/くじらほっと/教育支援資金貸付制度/ひとり親家庭への食料品等の支援/入園入学準備/障害福祉の仕事
- 3面 こんにちは!地域福祉・後見支援センターあきしまです!/サロンまつりのご報告/介護者がつながる会/昭島ふれあいほっとサロンニュース/身体障害者交流会/ご寄付ありがとうございました
- 4面 ボランティア情報



あきしま福祉作業所の土鈴(辰)

赤い羽根共同募金・歳末たすけ
あい運動へのご協力ありがとうございました
ございました

昨年、10月から12月にかけて赤い羽根
共同募金・歳末たすけあい運動を行いま
した。市民の皆様、自治会、民生・児童委
員協議会、日本赤十字奉仕団、昭島市明
い町づくり推進会、他団体の皆様にご協
力いただきありがとうございました。
皆様からの善意は地域福祉活動の財源
として活用させていただきます。
なお詳細については3月号のふれあいに
掲載させていただきます。

ご協力
ありがとうございました。



昭島市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ワーオくん

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センター(ファミサポ)は、地域において子育ての援助を受けたい人(利用会員)と行える人(協力会員)が会員となり、地域で助け合う「子育て支援ネットワーク」です。保護者の出産・病氣・仕事・育児疲れ・リフレッシュの時や、子どもの健診に付き添って欲しい時など、子育てのお手伝いを地域の方にお願います。

入会を希望される方は、説明会に参加し、事業の趣旨や活動内容を正しく理解した上で入会手続きを行っていただく。

説明会

▽日時 1月18日(木)、2月2日(金)
2月22日(木)、3月2日(土)
3月21日(木)

▽場所 あいぽつく 3階 第一会議室
各10時~11時30分

▽定員 10名

※各日程無料の託児があります。ご希望の方はお申込みの際にお伝えください。

▽担当 昭島社協 ファミサポ

くじらほっとサービス協力員 として活動してみませんか?

くじらほっとサービスは、住民同士の助け合いの事業です。

電球交換、季節の変わり目にくたつ布団を押し入れにしまう、家具の位置を少しずらすなど、ちょっとした困りごとのある方の援助に空いた時間を活用してみませんか。協力していただける方には、活動時間に応じて謝礼が支払われます。

活動に興味のある方を対象とした説明会を毎月第2火曜日に開催しています。お気軽にご連絡ください。

説明会

▽日時 毎月第2火曜日

15時30分~16時30分(次回2月13日)

※説明会に参加される際は事前にご連絡ください。

▽担当 昭島社協 くじらほっと

教育支援資金貸付制度

高校、大学、専門学校などの学費のうち、他の優先制度を利用した上で不足する、未払い分の費用について貸付を行います。

初回の相談から貸付まで、最短でも1ヶ月程度の時間がかかります。日にちに余裕をもってご相談ください。

※ひとり親世帯の方は本制度より優先する貸付があります。詳しくはお問い合わせください。

▽対象 低所得世帯

▽受付 随時

(貸付要件があります。まずはお電話にてお問合せください。)

▽問合せ 昭島社協 生活支援係



※詳しくはこちら

NPO法人ひだまりは

「ひとり親家庭への
食品等の支援活動」を
行っています

▽対象家庭 市内在住で子どもが高校生以下のひとり親家庭

▽支援回数 原則月1回

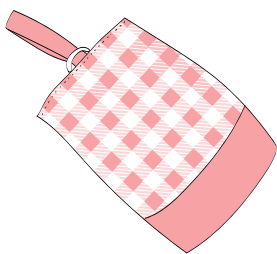
▽申請方法 郵送、メールまたはQRコードで、住所、世帯主名、子どもの氏名、年齢、学年、連絡が取りやすい電話番号を記載して申請

▽申請先 西総ビル101 NPO法人ひだまり
npohidamar101@gmail.com



入園入学準備 布袋を作ろう!

毎回大好評の布袋作りです。幼稚園・保育園・学校に必要な袋を手作りしましょう!初めての方でも大丈夫!丁寧にお教えます。



▽日時 2月15日(木)、2月29日(木)、
3月21日(木)、3月28日(木)

10時~15時

※各回の内容は同じ

▽場所 あいぽつく

ポランティア活動室

▽募集人数 各日2名

▽参加費 1回200円(材料はすべて持参)

▽主催 バックアップ隊

▽申込み 昭島社協 ポラセン

※キャンセルする際には必ず事前にご連絡をお願いします。

楽しく知ろう!障害のある方の日常
イベント『バウムクーヘン』
体験しよう!アール・ブリュット

障害当事者のお話、アール・ブリュット(※)魅力体験、疑似体験等のイベント(バウムクーヘン)を開催します。障害福祉の人材不足は、地域の課題となっています。ぜひ楽しみながらご参加ください。(手話通訳あり)

(※)アール・ブリュットとは、「生(き)のままの芸術」を意味するフランス語で、伝統や流行教育等に左右されず自身の内側から湧き上がる衝動のままに表現した芸術といわれています。

▽日時 3月3日(日)

13時~16時30分

▽場所 昭島市保健福祉センター

あいぽつく 3階・4階

内容

- 障害のある方からのメッセージ
- 障害福祉で働く方からのメッセージ
- アール・ブリュット魅力体験
- 障害の疑似体験・支援体験

▽参加費 無料

▽申込み 不要

▽主催 昭島市障害者地域支援協議会

▽後援 昭島市社会福祉協議会、昭島市障害者(児)福祉ネット

ワーク、あきしま地域福祉ネットワーク、昭島社会福祉士会

▽問合せ 昭島市保健福祉部障害福祉課

9時~17時(土・日祝除く)
TEL.042(544)5111
TEL.042(544)5111
FAX.042(544)8805

接骨(整骨)・柔道整復
青梅線 中神駅南口より昭島方面へ1分
各種保険・交通事故労災取扱 (骨折・脱臼 要医師同意)
中神駅前接骨院
TEL.042-545-3980
診療時間 月~金 AM8:30~12:00
PM3:00~8:00
土 AM8:30~PM2:00 (土曜は休憩無し、通して診療)
昭島市朝日町1-1-15 院長 高田 英之
休診日:日曜・祝日・毎月10日

地域に根差して52年
あらゆる印刷承ります
河辺印刷 株式会社
〒196-0034 東京都昭島市玉川町1-17-4
TEL:042-541-3850 FAX:042-544-7510
E-mail:kawabe@kawabe-p.co.jp
https://www.kawabe-p.co.jp/

公益社団法人
昭島市シルバー人材センター
会員に働きませんか?
なって 会員募集中!!
●昭島市内にお住まいの方
●原則60歳以上の方
●健康で働く意欲のある方
住所 昭島市中神町二丁目32番18号
電話 042-544-7060 FAX 042-543-9272

未来へ向かって、行動しよう
Rotary
東京昭島ロータリークラブ
Tokyo Akishima Rotary Club
会員募集中
〒196-0014
昭島市田中町562-8 昭島昭和第1ビル202B
Tel 042-543-8975 Fax 042-541-1117

こんにちは「地域福祉・後見支援センターあきしま」です!

本人の意思を尊重するということ

時は数十年前、私が大学に入学して間もなくの頃のことです。キャンパスでチャリ配りをしていてる車いすの女性と若い介護者の姿が目にとまりました。何気なくチャリを手にするその内容は介護ボランティアを募集する内容でした。その女性はYさんと言いました。脳性麻痺のため四肢麻痺の障害があり生活全般に介護が必要な方ですが、学生ボランティアの手を借りてアパートで一人暮らしをしていました。「学生ボランティアは、卒業すると就職のためボランティアが出来なくなるので常に新しいボランティアを探している。大学の講義の合間に出来る範囲でいいのでボランティアに加わっても構わないか。」と言うお誘いでした。若さゆえの怖いもの知らずだったので、しかし、福祉系の学生でもなく、車いすに触れたことすら無いのに、とありえず詳しい話を聞くために後日Yさんのアパートに伺いました。Yさんは東京の近県出身で幼少期からずっと施設で生活されていたそうです。ある時施設に来たボランティアさんにその話をすると、思い切った一人暮らしをしてみたらどうかと言われたのがきっかけとなり、親の反対を押し切って30代初めに東京へ出てきたそうです。今ほど障害福祉サービスが充実していなかった時代に、ボランティアを頼りに、慣れない土地で一人暮らしを始めることがどれほど勇気のいる事だったか想像に難くありません。早速先輩ボランティアさんから介護の方法などを教えていただき、大学の講義の合間や土日などにYさんのアパートに伺うことになりました。排泄

介助や食事介助の他に、車いすと一緒に買い物に行ったり、土日などは電車に乗って遊びに行ったりもしました。ところが、私がボランティアを始めて一年半が過ぎたころから、だんだんとYさんの生活が変わってききました。脳性麻痺の障害のあるYさんは常に筋緊張に悩まされていて筋弛緩剤が処方されていました。処方以上に服薬することが増えていったのです。その薬は依存性があるため飲む量はどんどん増えていきました。訪問してもベッドでうつうつとしているYさんの横でただ時間が過ぎるのを待つだけのことも多くなりました。ある時、そんな状態を心配したボランティアのリーダーが、ボランティア仲間を集めてYさんの過剰服薬について話し合いをしました。Yさんは障害があるため自分で薬を飲むことは出来ません。本人が飲みたいと言っても介助者が飲ませなければ過剰服薬は起こり得ないのだから飲ませなければ良いと言った意見も出ました。その一方で、本人は、自分の生活を組み立てたいという思いから一人暮らしを始めたのに、本人が納得していないことを介助者の判断で飲ませないのは自分の生き方を自分で決めることにならないのではないかとこの意見も出ました。結局、本人が薬を飲みたいと言ったら過剰服薬のリスクを説明して、本人の理解を促すことになりました。それから半年ほどが経った頃、Yさんは食事をのどに詰まらせてお亡くなりになりました。事故自体は薬とは関係ないことだったのかもしれませんが、私たちがの支援は専門的な知識の無い学生の不十分な関わりだったのではという思いがぬぐえませんが、ただ、「本人意思の尊重」について真剣に話し合ったことは事実です。福祉の仕事に就いている身として、今ならどうするだろうかと考えます。

サロンまつりのご報告

10月にサロン10周年記念イベント「サロンまつり」を開催しました。基調講演では居場所の必要性を改めて学びました。出張サロンで歌や体操などを楽しみ、サロンで作ったものの展示・販売を行うなど、サロン運営者・参加者がみんなで作り上げたおまつりでした。また、豚汁とおにぎりをみんなで食べて楽しいひと時を過ごしました。

200名以上が参加し、サロンの多くの方に知っていただく機会となり、サロン運営者同士の交流もでき、運営の活力となった一日でした。

ご参加いただいた方々に厚く御礼申し上げます。これからもみなさまと一緒に、サロンを盛り上げていきますので、よろしくお願いたします。

介護者がつながる会

昭島社協では毎月、介護者の会や男性介護者学習会などの当事者の会を開催しています。同じ立場の方々とお話してみませんか。

【介護者の会】
毎月第2火曜日 13時30分～15時

【男性介護者学習会・交流会】
毎月第1金曜日 13時30分～15時

【対 象】 ご家族の介護経験がある方
ある男性

【グリーフ(深い悲しみ)と向き合う会】
毎月第3火曜日 13時30分～15時

【対 象】 介護の経験があるなしにかかわらず、大切な人を亡くされた方

施設での介護者の会

2月より、有料老人ホームのベルケア中神で介護者の会を開催します。介護スタッフも参加しますので、介護相談もできます。気兼ねなくご参加ください。

【日 時】 毎月第3金曜日 13時30分～15時(初回2月16日)
【場 所】 ベルケア中神 中神町186の2
【問合せ】 ベルケア中神 TEL.0120(65)3746



NEWサロン やさしい絵手紙
内容 絵手紙を書きながら皆さんと楽しく親睦を深め、人生の生きがいを見出していきましょう。

【日 時】 毎月第1木曜日 13時30分～15時
【場 所】 ひだまり事務所 玉川町5の13の101
【参加費】 300円
【問合せ】 ひだまり事務局 042(519)3947

身体障害者交流会

4年ぶりの交流会企画です。国営昭和記念公園の桜を楽しみながらワイワイしましょう！
お茶菓子用意しています！
詳細は昭島社協HPをご覧ください。

【日 時】 3月26日(火) 10時～12時頃
【集合場所】 国営昭和記念公園 西立川ゲート前(西立川口)

【対 象】 市内在住で身体障害者手帳をお持ちの方
【参加費】 手帳揭示で無料(付添1名まで無料になります)
【定員】 15組 先着順、定員になり次第終了
【申込期】 1月19日(金)～2月29日(木)

【問合せ】 昭島社協 身体障害者交流会担当

昭島社協 身体障害者交流会担当

ご寄付ありがとうございました (順不同・敬称略) 10月・11月分として

10月分: 渡辺厚志=10,000円、河辺信子=5,000円、関 剛=5,000円、本庄祐一=10,000円、匿名=220,000円

11月分: 国際ソロプチミスト昭島=100,000円、渡辺厚志=10,000円、河辺信子=5,000円、関 剛=5,000円、本庄幸子=10,000円、高篠恵之=10,000円、市川恵久=5,000円

※お願い…募金箱を設置させていただける商店・スーパー・事業所を募集しています。
詳細は、昭島市社会福祉協議会までご連絡をお願いします。TEL.042(544)0388(昭島社協 総務係)



私たちと共に信頼のできる医療を提供するスタッフおよびボランティアの方を募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

社会福祉法人 恩賜財団 東京都同胞援護会 昭島病院
〒196-0022 東京都昭島市中神町1260番地
電話 042-546-3111
URL http://www.aki-hp.jp/



「火葬式(通葬)」向けセットプラン
シンプル自然プラン 140,800円
「家族葬」向けセットプラン
お葬式に合わせたお葬式プランをご用意。お葬式での家族葬ならさらにお安くご葬儀です。
お葬式に合わせたお葬式プランをご用意。お葬式での家族葬ならさらにお安くご葬儀です。
お葬式に合わせたお葬式プランをご用意。お葬式での家族葬ならさらにお安くご葬儀です。
株式会社 フォーギブネス
0120-779-279



国家資格治療院(指圧・マッサージ・はり・灸)
アミュー在宅マッサージ(往診)
治療院の高い技術をご自宅へ! 生活保護法指定(医)
健康保険でご自宅に往診治療
介護保険とも併用可(要医師同意) 無料体験可
1回 300~400円程度(自己負担1割の方)
アミュー治療院 昭島市美郷町 4-25-8
☎042-513-7800 P有
https://amulife-jp.com/



ガスも! 電気も! 昭島ガス
昭島ガスでは、都市ガス・プロパンガスの販売に加えて、一般のご家庭向けに電気の販売をしています。

昭島ガス株式会社
東京都昭島市もくせいの社1-1-1
TEL 042-546-1111 FAX 042-546-6196

第9回 ボランティア・市民活動フェスティバル!

～昭島でやりがい・楽しみを見つけよう!～

開催日時 2月25日(日) 12時30分～15時00分 会場 あいぽく 参加費 無料(一部有料)

ありがとう

昭島市ボランティア情報

販売ブース

ボランティア団体手作りのエプロン、猫をモチーフにした小物(ハンドメイド品)等



団体の活動紹介・相談ブース

ボラセン登録団体に直接お話が聞けます。環境・芸能・子どもや外国人、高齢者支援などその他さまざまな活動があります。シルバー人材センター、赤十字奉仕団、公民館、昭島市市民部生活コミュニティ課のお話しも聞けます。



- 自分のできることで何か役に立つことがないだろうか?
- 困っている方や手伝って欲しい方のために何かできないだろうか?
- 地域や社会の活動に参加してみたい。
- 地域であらたな仲間づくりをしてみたい。
- 退職後に何かはじめてみたい。
- こんな想いをもっている方は、ぜひボラフェスに参加してみてください。
- 何かを始めるきっかけになります。一歩踏み出してみませんか。

▽問合せ 昭島社協 ボラセン

NPOの相談ブース

NPO法人で活動されている方のお話が聞けます。立上げを考えている方、現在活動している方等お気軽にご相談ください。

団体の発表ブース

ギター、マンドリン、ハーモニカ演奏やダンス、民話等を予定しています。



- ◆ コミュニケーション麻雀 (無料)
- ◆ アロマハンドケア (オイル代300円)
- ◆ ハーバリウム作り体験 (材料費300円)
- ◆ 手話体験 (簡単な手話が学べます (無料))
- ◆ ギター体験 (触って鳴らして弾き語り (無料))
- ◆ バルーンアート (無料)

体験ブース

1階の喫茶モンパル昭島も営業しています。

☆スタンプラリーに参加された方には、ステキなプレゼントを用意しております。(先着100名)

多文化交流会参加者募集

外国にルーツのある方と日本人と一緒に、お花見や日本文化にふれる交流会をおこないます。ボランティアセンターには、日本語に不自由を感じている方向けに日本語を教えるボランティアが2団体あります。読み書きができるようになり、生活で役に立つことの学びの機会となっております。お互いの文化の違いを理解し、より良い国際交流ができています。今回は、学習ではなく、楽しい時間を一緒に過ごしませんか。ご参加をお待ちしています!

▽日時 3月29日(金) 13時30分～15時30分

▽場所 昭和公司(東町5の11の43) ※雨天時…あいぽく(室内)でのレクリエーション

▽内容 お花見 日本文化を学ぶ (けん玉、クイズ大会等)

▽参加費 無料

手話体験&交流会参加者募集! 簡単な手話を楽しみながら学んでみませんか?

手話に興味はあるけれど、なんとなく難しい。自分にできるかな?と思っている方、手話体験に参加してみませんか。耳が聞こえない方と交流しながら簡単なあいさつなどの手話を学びます。お気軽にご参加ください。

▽対象・定員 外国にルーツのある方15名、多文化共生に興味のある日本人5名(小学生は保護者同伴) 申込順

▽申込み・問合せ 昭島社協 ボラセン

昭島ボランティアセンター 運営委員募集!

昭島ボランティアセンターの運営委員を募集します。

▽内容 ボランティアセンターの運営方針の検討や事業の企画を行います。年間4回運営委員会があります。

▽任期 令和6年4月～8年3月

▽運営委員会開催日 6月、9月、12月、3月の第一金曜日 18時～

▽応募方法 400字以内で応募の動機、委員としての抱負、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して送付してください。

▽送付先 〒196-0015 昭島市昭和町4の7の1 昭島市保健福祉センター2階 昭島市社会福祉協議会 昭島ボランティアセンター宛

▽締切 2月29日(木)必着

▽担当 昭島社協 ボラセン

ごども食堂 ボランティア募集!

毎月第一日曜日の昼に拝島団地第一集会所、毎月第三水曜日夜に公民館実習室でごども食堂等を行っています。

調理した食品や寄付の食材の運搬、ボランティアの移動を手伝ってくださる方を探しています。

また、たくさんのごども達を相手にするため、元教員の方を探しています。お手伝いいただける方、ぜひご連絡下さい!

▽問合せ あきしまごどもキッチン gkshimakodomoshokudo@gmail.com

ご自宅や入居する施設で

医療 マッサージ

身体機能訓練が受けられます

健康保険が適用できます

無料 お試し体験実施中!!

国家資格を持つマッサージ師が身体機能の維持・回復を目的とした施術を行います

てあて在宅マッサージ

0120-405-032

お問い合わせは→ ホームページからどうぞ

株式会社てあて/昭島市松原町1-3-1

てあては医療機関と同等の感染症対策を講じており、皆さまに安全・安心をお届けいたします

ふれあい広告募集

社会福祉協議会の広報は市内全世帯配布で、年6回発行しています。幅広く社会福祉協議会の事業について掲載しています。

▽発行 奇数月の15日 (但し7月は1日発行)

▽掲載サイズ 1コマ縦6cm横6cm (年間)1コマ 120,000円

▽掲載料金

▽担当 昭島社協 総務係

最新のボランティア募集情報や講習会・イベント情報を定期的に更新しています!

LINE公式アカウント

Facebook公式アカウント